

## 2019 年度 第 3 回 O P 協会理事会議事録

日本 OP 第 5-19-09 号

日時：2019 年 5 月 11 日（土）10:30～17:30

場所：東京都港区 フォーシーズ会議室

参加者：濱本理事長、占部副会長、高山副理事長、松尾副理事長、中村理事、山田理事、青野理事、岡田理事、本多理事、菅澤理事、西村理事、飯島理事、檜皮監事（順不同）

議事録作成：飯島理事

確認者：山田理事（東日本）、西村理事（西日本）

### 【挨拶】

議事に先立ち、濱本理事長から開会挨拶があり、上記議事録作成者と確認者を決定し、濱本理事長を議長として審議を実施した。

#### 1. 事務局議案【高山理事】

(1) 2019 年度会員の登録状況 5/10 現在（5/31 締切、締切以降は継続でも入会金を徴収）

クラブ数：39（前年度 46、前年差 -7）

選手会員：292（前年度 357、前年差 -65）

オペスタ：153（前年度 159、前年差 -6）※オペスタ入会を軽く勧誘したが、効果は微小。

新規クラブ：座間味ジュニア手続き中（2017 年度までは沖縄ジュニアで登録あり）

未手続きのクラブ：5/31 までに連絡なしの場合は実質退会扱い

会費収入：¥1,501,000（前年度 ¥1,888,000、前年差 -¥387,000）

#### (2) 選考会関係

学校派遣依頼文書を希望選手 21 人に発行。効果測定アンケート実施。回答数 12 人。全て公休獲得

- ・公休未獲得の選手からアンケート回答なし。
- ・改善案意見：開催地自治体の教育委員会後援が必要→教育委員会に後援依頼していく。
- ・選考会日程の課題

① 小学校卒業式と重なる

② レーザーユースワールドの選考大会（YMF S）と重なる

③ 事前練習で長期学校休む選手もいる。学校欠席することは良くない。

④ NT 内定から大会日まで約 3 ヶ月だと十分な準備ができないなどの意見あり。選考会日程の変更について検討する。

#### (3) NT 関係

NT 認定証：発行済み

学校派遣依頼文書を希望選手に発行中。菅澤理事に業務引継ぎ。

50周年ステッカー、ピンバッジ残数約170は、NT合宿にてNT選手にお土産用として配布。

#### (4)JSAF 関係

JSAF ビジョン(中長期計画)検討メンバー(任期2年)選出依頼→濱本理事長を選出

- ・ J S A Fに提出する年度報告は事務局より提出
- ・ イベント主催者保険の継続加入：¥28,000 完了済み
- ・ 年会費：請求書を受領したら送金予定（例年5月¥40,000）
- ・ NT認定証の発行依頼：依頼しない

#### (5) 大会後援

藤沢チャンピオン：承認連絡済み

#### (6)慶弔

青山副会長 供花 ¥16,200、慶弔記録に反映

#### (7)オペスタ改称

改称必須ではないが、より実態に合った呼称、OPクラスルールや、RRS支援者規定との整合性をとり、オペスタ入会者の増大をはかりたい。改称には総会決議が必要。

#### (8)その他

次年度役員候補の状況（会長、副会長1名、監事1名、理事6名の任期再任、副会長1名の新任、理事2名の満期卒業と多数）

ヨネックス振興財団へ助成金を申請してみたい。対象は選考会とNT合宿。⇒濱本理事にお願いする。

#### 2. 会計議案【飯島理事】

- ・ ワールド、ヨーロッパ、アジアに出場メンバーからの集金は完了しています。

#### 3. 広報議案【青野理事】

協会HP随時更新

#### 4. 国際事務局議案【西村理事】

AGM参加者：菅澤理事。投票、意見の確認。

2022 アジア、ワールドの日本開催を打診するか検討する。

#### 5. 協賛議案(旧イヤーズブック)【岡田理事→菅澤理事】

エンタイムフィットネス様に協賛金過去2年分の請求書を再発行→入金済

#### レース委員会【松尾理事】

##### 1. 2019年3月2次選考会(福岡)の報告

- 1) 予定した12レースを全て消化した
- 2) 審問も数件あったが複雑なものは無し
- 3) 42条の違反が多かった→集まって講習会ができる環境を提供する。
- 4) 最終レースのDNCは想定外であった

## 2. 2019年11月51回全日本OPの準備状況

- 1) 鹿児島との調整で11月22～24日で決定
- 2) JODAにて大会協賛担当との調整を開始する（菅澤理事）

## 3. 2019年度JODA主催レース日程

- 1) 2019年度JODAナショナルチーム最終選考会 <終了>

日程：2019年3月21日～24日

開催地：福岡市ヨットハーバー（小戸）

- 2) 第37回東日本オプティミスト級セーリング選手権大会

日程：2019年8月16日～18日

開催地：浜名湖三ケ日

- 3) 第42回西日本オプティミスト級セーリング選手権大会

日程：2019年8月16日～18日

開催地：広島県広島市 観音マリーナ

- 4) 第35回全日本オプティミスト級チームレース選手権大会

日程：2019年9月14日～16日

開催地：広島県広島市 観音マリーナ

## 4. 大会開催地の公募

- 1) 2020年JODAナショナルチーム最終選考会開催地

2020年2月21日～25日 蒲郡開催

- 2) 第52回全日本オプティミスト級セーリング選手権大会開催地

2019年5月公示、9月初旬締切で公募を行い、その後の理事会で決定する。全日までに公示できるように対応する。

## 5. 2019年大会枠申請

2019年2月末で締め切り（公示済み）

## 6. その他

全日本は年々日程は短く、内容は濃くなる傾向にある。

過去50年の集積を踏まえて令和の時代に合わせた（案）を提示していく。

## 強化・海外派遣委員会【岡田理事】

### 1. 最終選考会

1週間前入りなど今大会は選手の事前練習がやや多かった感がある。

選考大会の日程や北米大会の未決定など例年通りの検討が今後必要。

- ・開催時期の検討

### 2. NT合宿

- ・蒲郡開催2年目となったが環境に恵まれており、今後も継続した開催を予定
- ・NT選手の継続的な育成

- ・ポイントランキング上位選手の育成
  - ・活躍した選手のアナウンスが強化普及につながる
  - ・OP 活動の協会指針
3. ポイント制について検討していく必要があると考える
4. NT 選手の人数の検討
- ・2020 年ナショナルチーム選考会蒲郡から、選考会上位 5 名は選手の自由意思により世界選手権出場とアジアオセニア選手権のみ重複可能とする方向で協議を継続する。
5. 全日本の定員について
- ・参加人数の検討の必要がある
6. 北米選手権
- 大会本部へ 6 名？の参加希望を提出。最終参加人数、ワールド NT ランク等により決定されるが、現状では参加可否は未決定。

#### 普及育成委員会【占部副会長】

遊び、普及としてレースだけでなく、ヨットでシンクロというような、見ていて綺麗だと思えるような事をやってみるのはどうか？今後、競技として行えたらよいと考える。

まずは、レースの間にでも、100m以下の範囲で行ってみる。

場所、環境の問題はあるが、プールでの開催も考えている。JSAF でもやってみたいという事なので、今後一緒に検討していきたいと考えている。

#### その他理事会での決定事項

- ・OP 協会の主催レースは B クラスも JODA 会員登録を必須とする。
- ・トップクラスの保護者と B クラスの保護者とでは考え方も異なるので、意見交換ができる場を提供していく。
- ・オペスタ会員のメリットを検討していく。
- ・2020NT 合宿の宿を取りました。
- ・イヤーズブックは今後デジタル化していく方向で検討する。
- ・次回理事会 2019 年 10 月 5 日開催予定とする。

以上

